

地域との関係性と継続性を重視し、無理なく続く事業を評価。起業家支援金とは評価軸を明確に分け、シニア世代の強みを正しく評価する。

2次審査（プレゼン審査） 最終採択2者／審査委員会

評価項目	評価の視点
1. 社会性・地域課題性	<ul style="list-style-type: none">・地域の課題を具体的に捉えているか。・課題と事業が明確に結びついているか。
2. 事業性・継続可能性	<ul style="list-style-type: none">・収益が成り立つ事業構造か。・無理なく長く続けられる仕組みと収益の見通しが描けているか。
3. 実現可能性	<ul style="list-style-type: none">・計画が具体的かつ現実的であり、着実な実行が見込まれるか。
4. 地域貢献	<ul style="list-style-type: none">・地域との関係構築ができるか。・他者・地域コミュニティと共生できるか。
5. デジタル活用	<ul style="list-style-type: none">・基本的なデジタル活用ができるか。・業務効率化や顧客接点につながっているか。
6. プレゼン・起業への思い	<ul style="list-style-type: none">・継続意欲と学ぶ姿勢があるか。・事業への思いが伝わるか。